

平成19年1月29日

各 位

会社名 常 磐 開 発 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 住 吉 勝 馬
(J A S D A Q ・ コード番号 1 7 8 2)
問合せ先 取締役総務部長 榊 原 清 隆
TEL. 0 2 4 6 - 7 2 - 1 1 1 1

第三者割当増資の引受による(株)常磐エンジニアリングの子会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、株式会社常磐エンジニアリング（以下「同社」といいます。）の発行する第三者割当による新株式の引受を承認する決議をいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、今般の第三者割当増資引受により、同社に対する当社の出資比率が0%から99.75%となるため、同社は当社の連結子会社となる予定であります。企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第7項の特定子会社には該当いたしません。

記

1. 第三者割当増資引受の理由

このたび、同社は、財務体質改善策として固定資産（工場等の建物）の減損処理を行い、資本金の額100,000,000円を99,950,000円減少させたうえで、当社が同社の第三者割当増資19,950,000円を引受けることといたしました。

これまで同社の親会社であり、当社の筆頭株主でもある常磐興産株式会社と当社は、それぞれのグループの資本・事業関係の再編成をすすめてまいりました。この間、当社は互いに建設業としてこれまで培った技術とノウハウの享受、結集を可能とするシナジー効果により、更なる収益の拡大と連結ベースでの財務体質強化等を目指すため、平成16年1月に地質基礎工業(株)と常興電機(株)を、また、茨城県及び周辺地域における営業展開での連携を更に強化するため、平成18年2月に株式会社茨城サービスエンジニアリングを子会社といたしました。

今般、各種産業機械器具等の設置工事を中心に鋼構造物の施工実績等もある同社を子会社化することにより、当社グループの主たる事業である建設事業の機械器具設置及び鋼構造物工事業等の強化とグループ全体の事業展開の更なる発展に資するものと考えております。

2. 第三者割当増資引受の内容

- (1) 引受価格
1株につき 50,000円
- (2) 引受株式数
普通株式 399株
- (3) 引受総額
19,950,000円

3. 取得株式数及び所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数
0株（所有割合 0.0%）
- (2) 取得株式数
399株（取得価額 19,950,000円）
- (3) 異動後の所有株式数
399株（所有割合 99.75%）

4. 異動する子会社の概要（平成19年1月28日現在）

- (1) 商号 株式会社常磐エンジニアリング
 (2) 代表者 代表取締役社長 遠藤和吉
 (3) 本店所在地 福島県いわき市内郷白水町浜井場1番地
 (4) 設立年月日 平成元年1月20日
 (5) 主な事業の内容 荷役運搬設備、自動制御機械等の設計・製造・販売、機械器具設置
 工事業、鋼構造物工事業、管工事業等
 (6) 資本金の額 100百万円
 (7) 発行済株式数 2,000株
 (8) 事業年度の末日 3月31日
 (9) 従業員数 35名
 (10) 当社との関係 資本関係：該当事項なし
 人的関係：当社の社外監査役1名が兼任しております。
 取引関係：建設工事における受発注関係があります。

(11) 株主構成

株主名	持株数	持株比率
常磐興産株式会社	2,000株	100%

(12) 最近事業年度における業績の動向

	平成17年3月期	平成18年3月期
売上高	709百万円	702百万円
売上総利益	125百万円	92百万円
営業利益	20百万円	7百万円
経常利益	6百万円	1百万円
当期純利益	104百万円	5百万円
総資産	905百万円	906百万円
純資産	149百万円	145百万円
資本金の額	100百万円	100百万円
1株当たり配当金	円 銭	円 銭

5. 役員のパ遣

本日開催の株式会社常磐エンジニアリングの臨時株主総会において、当社の推薦する住吉勝馬(当社代表取締役社長)が取締役に選任され、就任いたしました。

6. 日程

- (1) 平成19年1月29日 取締役会決議(増資引受の承認)
 (2) 平成19年3月1日 払込期日

7. 子会社異動による業績への影響

本増資引受による株式会社常磐エンジニアリングの子会社化に伴う平成19年3月期の業績の見通しについては、支配獲得日を当期末であるとみなして貸借対照表のみを連結するため影響はございません。

(ご参考) 当期の通期業績見通し(平成18年5月24日公表分)及び前期の業績

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
当期連結業績予想(平成19年3月期)	14,000	190	90
前期連結実績(平成18年3月期)	11,984	186	60
当期単体業績予想(平成19年3月期)	10,000	120	50
前期単体実績(平成18年3月期)	9,854	95	46

以上